

要点審議事業一覧表

番号	県名	事業名			事業計画等の変化			投資効果の変化							前回評価における費用便益比【】は純便益(B-C)単位:億円		事業進捗の見込み 変化の可能性	地方公共団体等の意見	対応方針 (原案)	
		港名	プロジェクト名	前回評価(年度)	対象施設	施設規模(総延長)	変更内容	全体事業費		残事業		主な変化要因	主な便益		主な変化要因	全体				残事業
								今回(億円)	前回(億円)	今回(億円)	前回(億円)		今回	前回						
1	青森	八戸	八太郎・外港地区防波堤整備事業	H23	防波堤	4,490m	-	1,164	1,164	85	117	-	①ニッケル鉱石・石炭 300万トン ②コンテナ 15,400TEU ③避泊隻数 7隻	①ニッケル鉱石・石炭 300万トン ②コンテナ 15,400TEU ③避泊隻数 7隻	-	2.1 【2,710】	4.0 【283】	平成30年度 完了予定	事業継続 事業継続 事業継続 事業継続 事業継続	
					岸壁(-14m)	280m														
					航路・泊地(-14m)	149ha														
					臨港道路	195m														
					ふ頭用地	9.3ha														
2	山形	酒田	外港地区国際物流ターミナル整備事業	H23	防波堤	2,560m	-	777	779	100	153	・浚渫方法の変更による減	①コンテナ 18,000 TEU ②原塩 8.7万トン ③避泊隻数 4隻	①コンテナ 8,315TEU ②原塩 9.3万トン ③避泊隻数 4隻	①②背後企業へのヒアリングにより貨物需要の見直し	1.7 【1,063】	10.7 【1,301】	平成31年度 完了予定	事業継続	
					岸壁(-14m)	280m														
					航路・泊地(-14m)	72.8ha														
					ふ頭用地等	9.3ha														
					臨港道路	470m														
3	福島	相馬	3号ふ頭地区国際物流ターミナル(耐震)整備事業	H23	防波堤	600m	-	310	291	40	51	・港内消波工の追加 ・事業計画見直しによる荷役機械と上屋の削除	①石炭、石灰石、化学工業品 42.6万トン ③震災時に取り扱う貨物 35万トン ④避泊隻数 3隻	①鋼材、ソーダ灰、完成自動車 5.2万トン ②コンテナ 7,590TEU ③震災時に取り扱う貨物 12.3万トン ④避泊隻数 3隻	①②③背後企業立地による計画貨物配置の見直し	2.0 【428】	2.5 【85】	平成32年度 完了予定	事業継続	
					岸壁(-12m)(耐震)	240m														
					岸壁(-10m)	170m														
					泊地(-12m)	18ha														
					泊地(-10m)	22ha														
					臨港道路	1,030m														
					護岸	719m														
					ふ頭用地	16ha														
					荷役機械	-														整備計画削除
					上屋	-														整備計画削除
4	福島	小名浜	本港・東港地区防波堤整備事業	H23	防波堤	2,000m	-	806	806	351	369	-	避泊隻数 10隻	避泊隻数 10隻	-	1.7 【846】	5.4 【1,030】	平成40年度 完了予定	事業継続	